

異常な行動

識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻	異常な行動発現時刻	就寝中か否か (就寝中:○、就寝 中じゃない:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の場合、 就寝時刻から発 現までの時間	回復までの 時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記憶	睡眠驚愕症 等の既往	睡眠驚愕症 等の家族歴	光に対する 反応	他剤による 「異常な行 動」の副作用 歴	異常な行動に 関する既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、 親が幻覚を見ていたよと言っているのか?)	旧資料No			
95	B07013396	9	年	女性	異常行動	2007/2/5 2007/2/5 2007/2/6 2007/2/6 2007/2/7 2007/2/7 2007/2/8 2007/2/8 2007/2/9 2007/2/9	12:00過ぎ 夕 朝 夕 朝 夕 朝 夕 朝 夕	2007/2/5	14:00	×	—	—	—	—	—	—	—	無	2007/2/5 (12:00過ぎ)インフルエンザA型治療のため、本剤54mg×2/日投与開始。発症時自他覚所見:発熱38°C(07/2/4)、咳、消化器症状(嘔吐、下痢)。(14:00頃)本剤初服用後、2時間くらいして、目つきが変わって、しきりに外に出ようとして、何か訳のわからないことを言ったりした。多量の発汗があった。異常行動(非重篤)発現。 2007/2/6 異常行動回復。 2007/2/7 (~2/9)残りの本剤をすべて服用するも同様の症状の出現なし。				
96	B04008522	10	年	男性	意識変容状態	2004/2/2	12:00	2004/2/2	15:00	○	Yes 1時間後	3	— (救命セン ターに搬送)	—	発熱持続	No (ケガ認識)	No	No	無	2004/02/02 インフルエンザA型と診断。(12:00頃)昼食後、本剤(75mg/日)等内服し、解熱剤を服用し就寝。 2004/02/02 (15:00頃)意識障害→ベランダから(マンション6F)飛び降りる。外傷等により他院救命センターへ搬送される。 2006/1/18 (14:00)38°C台の発熱、咳嗽出現。 2006/1/19 インフルエンザA型と診断。(12:30)タミフル投与開始(105mg/日)。(13:35)廊下に立ち「布団が鉄になった」と言って布団を持ち上げた後、急に外に向かって走って出て行こうとした。異常言動発現。約30分持続。(14:00)当院受診。入院。入院後は異常言動出現せず。 2006/1/20 (9:00)解熱し普段と変わらない程に回復。本剤中止。異常行動回復。 2006/1/21 インフルエンザ回復。 2006/1/31 退院。	異-1-19		
97	B05023468	10	年	男性	①熱性譫妄 ②異常行動	2006/1/19	12:30	2006/1/19	13:35	—	No	—	30分	Yes	発熱持続	—	—	—	無	2006/1/19 インフルエンザA型と診断。(12:30)タミフル投与開始(105mg/日)。(13:35)廊下に立ち「布団が鉄になった」と言って布団を持ち上げた後、急に外に向かって走って出て行こうとした。異常言動発現。約30分持続。(14:00)当院受診。入院。入院後は異常言動出現せず。 2006/1/20 (9:00)解熱し普段と変わらない程に回復。本剤中止。異常行動回復。 2006/1/21 インフルエンザ回復。 2006/1/31 退院。	異-1-47		
98	B05024270	10	年	女性	①情動障害 ②退行行動	2006/01/27 1/28~1/29 1/30	夕 朝・夕 朝	2006/01/29 2006/2/3	—	—	—	—	No	No	解熱後	—	—	—	無	2006/1/26 インフルエンザA発症。夜、38.6°Cの発熱。 2006/1/27 インフルエンザA型と診断。タミフル投与開始。1/27:夕(57mg/日)1/28~1/29:朝夕(57mg×2/日)1/30:朝(57mg/日) 2006/1/28 解熱。36°C台。咳嗽・咽頭痛はあったので内服薬継続。 2006/1/29 情緒障害、行動異常発現。機嫌が悪く、突然泣いたり、テレビを急に消したり、母親と手をつなぎながら「ママ」と呼ぶ。母の姿が見えないと探す。多動あり。問いかけに回答せず、ボーッとしている。車を怖がる。人混みを怖がる。眠っていることが多い。 2006/1/30 A医院受診し、本剤投与中止。咽頭痛および咳嗽のためクラリスリッド、アストマリ、ムコソルバンを投与。(18:00)当院受診。母親の厳重な管理を指導し、1~2日様子を見るよう伝え帰宅させた。 2006/1/31 A医院再診。インフルエンザ軽快。B病院紹介となる。外来にて頭部CT、血液検査施行。異常なし。本人の症状は軽快傾向にあるが、基本的には不変。 2006/2/1 経過観察のためC病院入院。MRI施行。異常なし。35.6°C。(12時頃)2006/2/3 外泊へ。この頃より正常の状態と不安の強い状態が交互になる。 2006/2/6 外泊より帰院。軽快傾向にあるため退院とした。 2006/2/8 ほぼ正常の状態のみになる。 2006/2/10 外来受診。終診とした。(情緒障害、退行現象回復)	異-1-57		
99	B05024606	10	年	男性	異常行動	2006/01/16~ 1/17	朝・夕	2006/01/16 2006/01/17	1:00-1:15 11:00-12:00	○	Yes	5時間	10分	No	発熱持続	Yes	Yes	Yes 母	No	No	無	2006/1/16 インフルエンザA型と診断。朝、夕、タミフル内服。(20:00)就寝(~1:00)。夜間に「学校へ行く」といいランドセルを背負い外出しようとした。異常行動発現。 2006/1/17 (11:00~12:00)悪夢を見て怖いといい外出しようとして泣いて叫んだ。朝、夕、タミフル内服。 2006/1/18 前日夕方まで内服し投与中止とした。 2006/1/20 中止後39°C以上の熱が下がり症状回復。異常行動回復。	異-1-59
100	B06010806	10	年	男性	①譫妄 ②譫妄	①2006/6/8 ②2006/6/9~ 6/12 ③2006/6/13	①20:00 ②朝・夕 ③朝	①2006/6/8 ②2006/6/9	①24:00 ②夜間	①○ ②○	No	①4hr ②—	1分	Yes	—	No	No	—	No	No	無	①(6/8 24:00から6/9 1:00にかけて)「天井が落ちて来る、たつまきが来る、お母さん怖い」と言って起き出した。側にいた母が大丈夫だとだめたら落ち着いた。 (朝)せん妄回復。本剤内服するも異常なし。 ②(6/9夜)本剤内服後、就寝。夜間に急に起き出して寝言(詳細不明)があった。(6/10朝)せん妄回復。本剤内服するも異常なし。以降本剤内服するも症状再現なしとのこと。	異-1-86
101	B07000166	10	年	女性	異常行動	2007/3/16 2007/3/17	夕方 8:00	2007/3/17	10:00	—	—	—	—	—	発熱持続	Yes	—	—	No	不明	2007/3/16 インフルエンザA型と確定診断。(夕方)タミフル75mg1回内服。症状なし。 2007/03/17 (8:00)本剤75mg内服。(10:00)体が熱い症状訴える。その後母親が目を放した際に一人で靴を履き玄関を出ようとしていた。患児の姉が気づき止めたため、大事には至らなかった。本人は覚えていないとの事。症状が出たときは熱はまだ40°Cほどであった。その後母親が寝かした。(12:00)睡眠より覚醒。意識清明。 母親が後で聞いてみると「体が熱く感じた」と、玄関でスニーカーを履こうとしたことなどは覚えていなかったと。本剤投与中止。	異-2-36	
102	B07002856	10	年	男性	①幻覚 ②異常行動	2005/1/22 2005/2/28	不明	2005/2/28	服用2時間後	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	調査不可能	(服用2時間後)異常行動、幻覚発現(重篤度不明)。寝ていたが、笑って起きだし廊下を走り出した。「どうしてかわからないが、笑いたくなかったし、走りたくなかった」と本人が説明	異-3-14
103	B07012021	10	年	男性	譫妄 意識変容状態	2006/1/31	不明	2006/1/31	23:00	○	Yes	—	—	Yes	—	No	No	—	—	無	2006/1/31 (23:00)夜中、トイレに起きたとき、興奮状態となり飛び出そうとした。両親の顔が分からなかった。 2006/2/01 意識清明となった。		
104	B07012054	10	年	男性	異常行動	2007/3/20	朝	2007/3/20	16:00	○	Yes	—	—	—	Yes	発熱持続	—	Yes	—	No	睡眠驚愕 睡眠時遊行症	2007/03/20 インフルエンザB型と診断[所見:発熱38°C、頭痛、咳、鼻症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ)]。タミフルドライシロップ60mg服用。(16:00)保護者が不在であったが、最後に見たときは睡眠中だった。ボーッと寝ていて不安になり、怖い人がきたと思ってマンション7階のベランダから下をのぞき、その後、裸足で階下の友達の家に行き、そこで保護された。 (17:00)来院時、体温38.4°C、意識清明。(23:00)睡眠中起きだして、「外へ出たい」と言い、ベランダの方へ行き、カーテンを開けて出ようとした。家人が阻止すると、「星が見たい。弟が下にいる」と言って、玄関の方へ行って外へ出ようとする。20分くらいで落ち着いてきたが、「しんとしていたら怖い」と言い、本を読んだり、テレビを見たりして、10分くらいして眠った。 2007/03/22 インフルエンザ回復。	